

経営戦略

山野井 順一教授

1. 専門分野・現在の研究テーマ

競争ダイナミクス、戦略的提携、合併買収、国際進出などについて定量的手法により分析

現在の研究テーマは、企業の国際進出における過去の進出経験の影響、企業間の技術的関連性と合併買収のパフォーマンスの関連性など。

2. 指導方針

本研究指導は、学生が経営学における国際トップジャーナルに出版可能な研究を遂行する能力を身につけることをその目標としている。本研究指導では、指導教員との共同でのプロジェクトを通じて、経営学の諸理論、データ収集や統計的分析、論文執筆などの包括的な研究能力を習得し、定量的分析を用いた研究を最低三本執筆することが修了にあたっての義務となる。最後に、本研究指導は、全て英語で行われる。

3. 学生に対する要望・その他

本演習では、十分な理論的貢献を有した定量的研究を作成できることをその到達目標とする。そのため、本研究指導を志望する学生については、以下の知識、能力、スキルを有することを望む。すべての項目を事前に満たす必要はないが、番号が若いほど、重要な項目である。

- (1) 計量経済学、統計学の知識ならびに統計解析ソフトウェアへの習熟
- (2) 読解、議論、執筆がある程度可能な英語の習熟
- (3) 分野を問わず、定量的手法を用いた論文の執筆経験
- (4) ミクロ経済学ならびに経営学(経営戦略論、経営組織論、組織行動論)の全般的な知識

本指導を希望する場合は、教員に事前に連絡を取り、自身の研究テーマが教員の研究テーマにフィットするかどうかを確認することを強く求める。当該教員は、指導が難しいと考えるものに関しては、学生を受け入れることはない。